

fibreACEオプションカード

M-DL-GOPT(fibreACE) は、Allen&Heath dLiveのI/Oポートに取り付けることのできるオーディオネットワークオプションの1つです。別のdLiveミキシングシステムへの128 x 128ch、96kHzの銅線ケーブルまたは光ファイバーのポイントツーポイントリンクを提供します。CATケーブルの代わりに光ファイバーでMixRackとSurfaceを接続することもできます。

fibreACEは、イーサネット経由でオーディオとコントロールを伝送するためのAllen&Heath独自のプロトコルです。これにより、超低レイテンシーとケーブルリダンダンシーを実現し、同じ接続を介してTCP/IPネットワーク制御をトンネリングできます。

- ① 光ファイバーアプリケーションの場合は、長さ500mまでのツアリンググレードのopticalCON Duoマルチモードケーブルを使用してください。opticalCON DUOは、丈夫で耐久性に優れたメタルハウジングに標準LC-Duplexコネクタを収容しています。
- ① 銅線アプリケーションの場合、長さ100mまでのツアリンググレードのCAT5e(またはそれ以上の仕様)ケーブルを使用してください。
- ① Allen&Heathは、異なる長さの推奨ケーブルドラムを提供できます。使用可能なケーブルのリストについては、www.allen-heath.comを参照してください。
- ① M-DL-GOPTには、dLiveファームウェアV1.4以降が必要です。

フィッティング

1. システムの電源を切ります。
2. dLive MixRackまたはSurfaceのI/Oポートブラックパネルを固定している4本のネジを外します。
3. カードをスロットに差し込み、コネクタにしっかりと押し込みます。
4. 4本のネジを取り付けてカードを固定します。



フロントパネル

動作モード

Port A optical

光ファイバーアプリケーション用のopticalCON Duoコネクタ(LC-Duplex互換)。

Optical Active: 他のdLiveシステムへの光ファイバーリンクを持つ128x128、96kHzインターフェイスとして使用できます。

Copper Active: 他のdLiveシステムへのCATケーブルリンクを持つ128x128、96kHzインターフェイスとして使用できます。

Convert: CATケーブル(次ページの図を参照)の代わりに光ファイバー経由でMixRackとSurfaceを接続できます。



Port A copper

CATケーブルアプリケーション用のEtherConコネクタ。

Port B

オプションのリダントバックアップ接続。

Control Network Bridge

Optical ActiveまたはCopper Activeモードでは、dLive制御データおよびサードパーティーのイーサネットデータをfibreACE接続経由でトンネリングできます。例えば、デジタルスプリットセットアップでこのスイッチをオンにして、Directorを実行している同じラックトップがFoHまたはモニターシステムを制御できるようにします。

- ① コントロールネットワークブリッジを有効にする前に、ネットワーク上のすべてのデバイスが、同じサブネット内で一意のあるIPアドレスを持っていることを確認してください。
- ① Control Network Bridgeは、Convertモードでは無効になっています。

Optical ActiveとCopper Activeモード

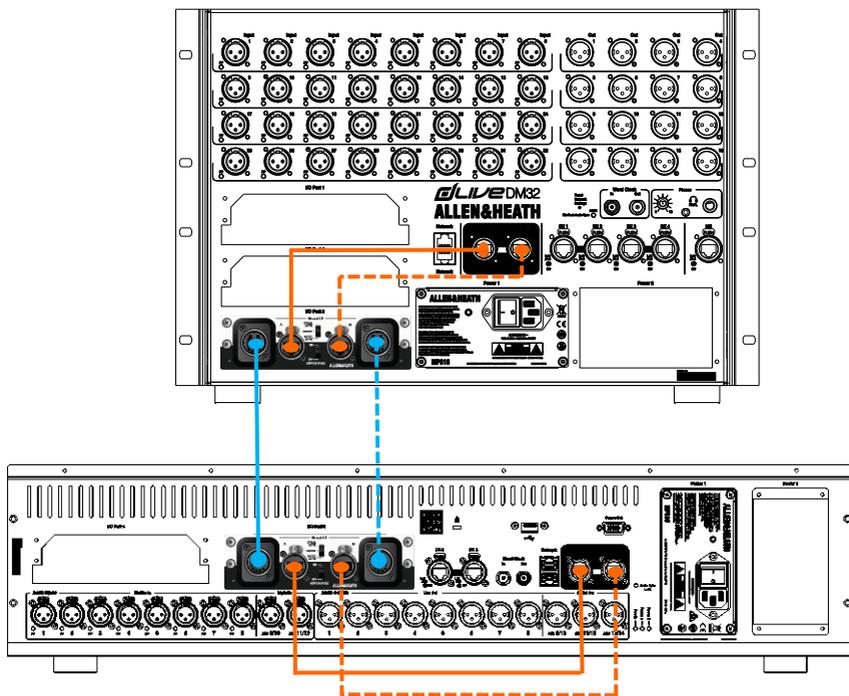
dLive I/O 画面を使用して、I/Oポートとシグナルをパッチします。

クロックソースを選択するには、**MixRack / Audio / Audio Sync** 画面を使用します。マスターシステムではInternalに設定し、ネットワーク接続された他のすべての(クロックスレーブ)システムでは関連するI/Oポートに設定します。

- ① dLiveのセットアップと機能の詳細については、www.allen-heath.comからダウンロード可能な「dLiveファームウェアリファレンスガイド」を参照してください。

Convertモード

短いCAT 5 e (またはそれ以上の仕様)ケーブルを使用して、組み込みのMixRack/SurfaceのgigaACEポートAを、接続の両側にあるfibreACEカードのポートA EtherConにパッチします。リダンダンシーのために、ケーブルを2本使用します(CDM MixRackおよびC Surfaceでは使用不可)。ソフトウェアのセットアップは必要ありません。



光ファイバーに関する注意事項



これはクラス1のレーザー製品であり、仕様の範囲内で使用される場合は危険ではないと見なされます。

- ①放射される光は赤外線であり、肉眼では見えません。ファイバーを直視しないことをお勧めします。

良好なシステムパフォーマンスのために:

- ①光の透過率に影響を与えたり、永久的にファイバーが歪んでしまう可能性があるため、ファイバーケーブルをきつく曲げないでください。
- ①汚れに注意してください。光アパーチャーに少しでも汚れが付着すると、光の透過率を低下させ、ファイバーに永久的な損傷を与える可能性があります。コネクタを使用しないときは、必ずエンドキャップを取り付けてください。
- ①コネクタの清掃は、正しい製品を使用して行ってください。指や綿棒、布などは油脂や糸を残しますので使用しないでください。

この製品には、一年間のメーカー保証が適用されません。
保証の条件については、www.allen-heath.com/legal を参照してください。



This product complies with the European Electromagnetic Compatibility directive 2014/30/EU and the European Low Voltage directive 2014/35/EU.

Copyright © 2016 Allen & Heath. All rights reserved.

ALLEN & HEATH

Allen & Heath Limited, Kernick Industrial Estate, Penryn, Cornwall, TR10 9LU, UK

<http://www.allen-heath.com>



株式会社アートウィズ

本社:〒162-0041 東京都新宿区早稲田弦巻町511 Tel:03-3202-2330 / Fax:03-3202-2331
山梨営業所:〒409-3845 山梨県中央市山之神流通団地3-3-4 Tel:055-274-4004 / Fax:055-274-4005

